

～シゴト・ヒト・マチをツナグ～

離島・中山間地域の未来へ

Be a Great Small.
中小機構

中小企業・小規模事業者/自治体担当者/支援機関のみなさまへ

国土保全等さまざまな観点から重要性の高い離島での生活基盤維持について、人口減少という共通課題を有する中山間地域とともに、日常生活の維持に必要な物品又は役務を供給するサービス（エッセンシャルサービス【ES】）の事業承継支援等を例に、2日にわたって参加者のみなさんで地域の将来を考えます。

in OKINAWA

会場

那覇商工会議所 貸ホール
沖縄県那覇市久米2丁目2番10号
中小企業振興会館

定員

90名（会場参加者）

2026

11/11(水)・12(木)

参加費無料

+オンライン中継（一部）

両日参加
welcome

詳細・申込▶



DAY1

11/11(水)

13:00-17:00



基礎自治体が取組む支援 シゴト・ヒト・マチをつなぐ

1 小規模自治体の事業承継支援について

PwCコンサルティング合同会社 公共事業部 マネジャー 関 恵子氏

国内系シンクタンクの公共政策部門を経て現職。全国の自治体を対象に、地域経済・産業振興、企業立地、中小企業支援、まちづくり等に関する調査・計画策定業務に従事。また、経済産業省や中小企業庁の委託調査等を通じて、地域経済や暮らしを支える中小・小規模企業の「稼ぐ力」の向上や事業承継をテーマに、地域企業が抱える実態や課題を把握するとともに、自治体や商工団体等による地域ぐるみの支援体制づくりに向けた支援事業等にも取り組んでいる。

2 トークセッション：自治体クロストーク：わたしたちの最近の取組について

沖縄県石垣市／茨城県大子町／沖縄県東村

3 ワークショップ：わたしたちにとってのESとは

会場参加者によるグループディスカッション

4 名刺交換会（軽食あり）



DAY2

11/12(木)

9:30-12:00



M&Aで事業引継ぎ シゴト・ヒト・マチをつなぐ

1 キックオフスピーチ：ダイナミズムの承継

株式会社日本バイオテック 代表取締役社長 山城 由希氏

海ぶどう農園「海ん道」（㈱日本バイオテック）代表取締役社長。父が立ち上げた海ぶどう事業に携わり、東京で販路開拓を経験。2009年に沖縄へ移住し「海ん道」を立ち上げる。養殖・販売・加工品開発・体験事業まで幅広く展開し、2023年に代表取締役社長に就任。生産と観光を掛け合わせた6次産業化を推進。

2 トークセッション：事業者クロストーク：継いだものが考える次のステップとは

- ・江夏石油株式会社/セブンカラーズ石垣島 代表取締役副社長 江夏 一翔氏
- ・株式会社奈留島運輸/新鮮館すずらん 代表取締役 柿森 誠氏
- ・株式会社グロースリング/北郷木材加工センター 代表取締役社長 岸本 泰生氏

3 専門的アドバイス：事業承継に関する資金調達やマッチングについて

日本政策金融公庫/沖縄振興開発金融公庫/株式会社トランビ



スペシャリストサポート：両日を通じてMTGを熱くサポート！

- ・株式会社island company 代表取締役 山下 賢太氏
- ・愛知大学経済学部 教授 打田 委千弘氏
- ・PwCコンサルティング合同会社 公共事業部 マネージャー 関 恵子氏

裏面にて登壇者絶賛紹介▶

welcome to okinawa



地域の未来をともに考える専門家が、両日を通してサポートします。



株式会社islandcompany 代表取締役
山下 賢太氏

1985年、鹿児島県甕島生まれ。2012年に東シナ海の小さな島ブランド株式会社、2021年に島守株式会社を設立。地域文化や景観、地域資源を活かした事業づくりを進め、島の担い手育成や、事業・暮らしを次世代へつなぐ仕組みづくりを実践。地域内外の人や企業をつなぎながら、鹿児島離島文化経済圏の形成にも取り組んでいる。



愛知大学 経済学部 教授
打田 委千弘氏

愛知県出身。博士（経済学）。2012年4月から現職。専門は応用計量経済学、金融論。研究活動としては、主に事業承継に関する理論・実証的な研究を行っている。沖縄県では、沖縄県事業承継・引継ぎ支援センター、商工会議所・商工会、地域金融機関などと連携し、現場レベルでのデータ収集・分析や支援活動を行っている。



それぞれの地域で挑戦を続ける自治体・企業の皆さまにご登壇いただきます。

DAY 1

登壇自治体

地域の魅力から
未来をつくる！

沖縄県石垣市



石垣市は、沖縄本島から南西約410kmに位置する、人口約5万人の八重山諸島の拠点都市です。豊かな海や山などの自然に恵まれ、観光リゾート産業をはじめ、農業・畜産業・水産業も盛んです。空港や港湾を中心に、八重山地域の行政・文化・経済の中枢機能を担い、人・もの・情報が行き交う交流拠点として発展しています。

茨城県大子町



茨城県最北西部に位置し、栃木県と福島県に隣接する人口約1万4千人の町。日本三名瀑の一つ「袋田の滝」を有する観光地です。町の約8割を占める森林と豊かな自然をいかした農林業も盛んで、関東有数の良材「八溝材」のほか、奥久慈茶や奥久慈りんご、奥久慈しゃも等の豊富な特産品が生み出されています。大自然に囲まれたアウトドア体験も人気で、ゆったりとした里山の魅力を感じられる地域です。

沖縄県東村



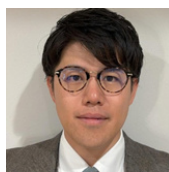
沖縄本島北部、やんばるの東海岸に位置する東村。人口約1,700人、村の約73%を森林が占め、大小14の河川が流れる自然豊かな村です。世界自然遺産に登録されたやんばるの森を有し、日本一の生産量を誇るパインアップルでも知られています。「花と水とパインの村」を掲げ、豊かな自然や地域資源を活かした観光・産業振興、持続可能な地域づくりに取り組んでいます。

DAY 2

登壇事業者

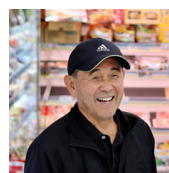
挑戦する企業が
地域を元気に！

江夏石油株式会社 代表取締役副社長 江夏 一翔氏



1991年、宮崎県都市出身。2016年、経済産業省に入省。2020年に退官し、家業の江夏石油株式会社へ入社。同社はサービスステーション・コンビニエンスストア等を営む一方、2014年のゴルフ練習場M&Aを皮切りにリゾート事業へ参入。2021年に鹿児島県霧島市の温泉宿「霧島四季彩の郷 万遊」を譲受し宿泊業に進出、2024年には沖縄県石垣市のリゾートホテル「Seven Colors石垣島」を承継し、島北部の数少ない雇用の場の維持と魅力発信に取り組んでいる。

株式会社奈留島運輸 代表取締役 柿森 誠氏



1967年、九州商船の奈留島港代理店として創業後、運送業にも進出。創業30年の「新鮮館すずらん」は、島に2つしかないスーパーマーケットの1つ、後継者不在で廃業の危機にあった。奈留島運送の取引先の一つであったが、当初は継ぐつもりはなかった。廃業日が迫る中、「生活の中にあるスーパーだから、誰かが引き継がないといけない」と事業の譲受を決断し、島民の生活基盤と従業員の雇用を守った。

株式会社グロースリング 代表取締役社長 岸本 泰生氏



1959年、宮崎県日向市生まれ。大学卒業後、福岡久保産業を経て1985年に岸本木材店（現・株式会社グロースリング）へ入社、1995年より代表取締役。地場産業である林業の持続と発展に向け、国産材の製材・加工や百年木材事業を展開し、森林組合の事業と雇用を引き継ぐ第三者承継を実現。「新しい銘木文化で世界の人々を笑顔にする」を理念に、木の価値向上と森林・地域社会の活性化、持続可能な地域づくりに取り組んでいる。



資金調達やマッチングなど、専門機関が具体的なアドバイスを行います。



日本政策金融公庫



沖縄振興開発金融公庫

事業の未来とめぐり逢うところ
TRANBI
Innovation Platform

株式会社トランビ

お申込み・お問い合わせ

主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構
（中小企業事業承継・引継ぎ支援全国本部）

共催：沖縄県事業承継・引継ぎ支援センター

後援：内閣府沖縄総合事務局・愛知大学中部地方産業研究所

こちらからお申込み



申込締切10月31日